

表紙に使用している画像は、平成26年11月27日にその技術がユネスコの無形文化遺産に登録された「細川紙」です。町では今年、和紙文化の振興などを図るために、11月27日を「小川和紙の日」と定めました。

P.4

## 平成28年度決算 議員が質した <sup>ただ</sup> **212のこと**

P.9

## 議会体制が一新 **16人が 一丸となって**



段ボールカーで飛ばすぜえー！（町立竹沢保育園運動会）

No.85

9月定例会



2017  
秋 号

埼玉県小川町議会

各ページ下にも  
ひとコト！  
町のみんなから

P.16

### わたしのひとコト「だから小川が好き」



横田俊雄さん  
真っ青な空に  
くっきりと立つ  
笠山、堂平が好き。

澤田文子さん

腰中に越してきて8年。家事に  
仕事にと忙しく過ごしています。



P.10

## 一般質問に **9人が登壇**

議員のつぶやきにも注目

# 人が輝くまちへの第一歩を 認定

「小川町第5次総合振興計画」策定から1年が経過しました。町は、10年後の将来像を「自に、平成28年度当初予算を組みました。そして、迎えた初めての決算。歳出規模は前年度を指摘・注目した事業を中心にお知らせします。

## 評価

- ① 町税の徴収率が向上 (87.7%→89.0%)
- ① 特別土地保有税の収入 (3023万円)
- ② 自主的な防犯活動の推進 (こどもあんしん110番の家 559件、ウルトラ防犯パトロール隊818人)
- ② 和紙原料の楮生産を推進 (3ヵ年事業の初年度、補助金400万円)
- ② 移住サポートセンターを開設 (町外からの移住者 5件9名)
- ② 七夕まつりの成功 (20万4000人の来場)
- ② リリックおがわの運営 直営に切りかえて3年たつが、利益を出す成果を上げている。
- ② 下里青山板碑製作遺跡の保存 保存活用計画を策定(300万円)。大沢谷遺跡(青山)の測量
- ② 子育て応援ナビの開設 子育て支援に関する情報をタイムリーに配信。
- ② 情報教育の充実 (タブレット端末の導入 各中学校に40台)

### ふるさと納税への取り組み



### 学校給食の充実



有機野菜を使用したメニューの採用。  
食物アレルギー対応マニュアルの作成。  
子供議会から提案のセレクト給食を実施。

### 青年就農給付金(経営開始型)の利活用



### 地域福祉委員の委嘱



地域の見守り活動の強化を図り、支援体制が充実。

## 課題

- ① 特別土地保有税の不納欠損処理 (1億272万円)
- ② 行政区の自主防災組織 市街地での組織化
- ② 家具転倒防止器具の普及 単身高齢者へのさらなる周知
- ② ごみ減量化の対策 資源回収実施団体への奨励 (33団体、延べ85回)  
古紙回収の工夫
- ② リリックおがわの老朽化 空調設備等の修繕費 137万円

### 町道228号線が未完成

平成28年度においても事業完了はかなわず、次年度に持ち越し。  
(平成29年度完成予定)



平成29年10月には、ホンダが4年後を目途に県内2カ所の完成車工場を寄居工場へ集約することを発表。その影響は大きく、254号バイパスを主に、さらなる渋滞が予想されている。県道部分を含めて同バイパス迂回路の早期完成を望む。

## 監査委員の意見

代表監査 田端文夫



172億4115万円で、前年度に比べ0.5%の減少です。これは、主に介護保険・国民健康保険・後期高齢者医療各特別会計が、それぞれ(4.5%、0.3%、4.1%)増加したものの、一般会計が2.2%減少したことによるものです。

歳出決算額は165億3374万円で、0.8%の減少です。これは、主に介護保険・国民健康保険各特別会計が、それぞれ(3.2%、0.7%)増加したものの、一般会計が2.5%減少したことによるものです。歳出歳入差引額は7億741万円で、6.6%増加しました。(決算審査意見書より抜粋)

本年度一般会計及び特別会計の歳入決算額は

# 議員が ただ 質した

平成28年度  
決算

# 212のこと

Heisei 28th Closing Question

## 本年度スタート 子育て応援ナビの利活用を

Q 子育て支援に関する情報配信はもちろんだが、保護者を対象としたがん検診等の案内も加え、充実を図つては。

A 200人超の登録を受けていますが、保護者の年齢等は把握していません。また、対象となる各種検診情報をどこで得たか等の分析もしていません。

民生・児童委員の委嘱替えは

Q 本年度、新たな1期3年の委嘱期間がスタートしたが、活動への支援は。また、それらを支える役割として「地域福祉委員」の取り組みも始まったとのことだが。

A 月に1度の定例会で、事例

事故に巻き込まれないよう注意喚起はもちろんですが、不審者対応等の講習会を企画しています。万が一のため、傷害・賠償保険にも加入しています。

Q 子供の安全を守る「1子どもあんしん110番の家」の看板等の状況確認は。

A 現在約500件の登録があり

等に関した研修を行なっています。あわせて、県の民生・児童委員協議会主催の各種研修を案内し、モチベーションやスキルの向上につなげているところです。また、地域福祉委員についても、現在97人が委嘱を受け、高齢化等の課題を共有・理解し、前向きに取り組んでいます。

Q 運営委員会で話し合われた現状と課題の中で、食物アレルギーに関する対策は。

A 食物アレルギーのマニピュ

りますが、定期的な確認等は行なっていません。今後、活動の実態と看板の確認を行ないます。

Q 中央公民館の機能の一部を町民会館運営費

A 保存に関しては、条例の見直しを含めてしっかりと取り組みます。また、活用の面では、スマートメディアに取り上げていたマスクのような取り組みも考えたいです。

下里青山板碑製作遺跡

ルを作成しており、28年度途中から対応しています。今後も保護者への説明を丁寧に行なつてもらいます。

Q 保存や活用方法をどのように考えているのか。

A 町直営になつて3年目でしたが、運営費を抑えながらでも町民に喜んでいただけた催し物を考えました。

Q 地方税法15条7の5項（主として会社廃業や相続放棄が欠損処理要件）を適用し、即時欠損処理を行いました。

A されたが、その判断基準とは、移すこと計画中であるが、本年度の取り組みの振り返りを。

Q 青年就農給付金（経営開始型）を利用した12人の農業従事者。傾向等は。

A 12人全員が有機農業に取り組まっています。ここ20年来にわたって有機農業者のイターンが目立ち、特に当町では若い新規就農者が増えています。小川型農業を支えていただいているとても心強く感じています。小川

9月定例会は「決算議会」と称され、前年度の一般会計及び特別会計の審査が中心となります。事業や執行状況について、議員が質した質疑総数は212！ここでは皆さんに身近な事業をピックアップしてお伝えします。熱のこもったやり取りを、会議録とあわせて、ぜひご一読ください。

すべての項目は、町ホームページの「会議録の検索と閲覧」ページでご覧いただけます。（9月定例会の会議録は11月末ごろ掲載予定です）

Mini Column  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考え方  
「議会だよりのいいところ・悪いところ」



日々子供達の登下校を見守ってくださるウルトラ防犯パトロール隊。ベストを着用し交差点にいれば、事故や犯罪の抑止につながるそうです。

Q 法人町民税額が町民税総額の1割程度にしか満たない状況下、企業誘致を中心とした税収増を図るのか。

A 企業誘致は、県の田園都市づくり課と有効な土地活用について協議しています。また、町内外中小企業や商店へは、空き店舗を活用した創業支援と、観光・交流人口を増やす手立てを検討します。

Q 長年の懸案事項であつた大口3社の特別土地保有税の滞納、内1社においては、公売により一定の滞納整理ができたのではないか、と評価する。一方で、1億円を超える不納欠損処理が

## 健全な財政運営と企業支援 積極的な取り組みを

Q 防犯ボランティアの高齢化に伴い、みずからが事故に巻き込まれてしまふ事例がある。当町の対策は。

A 現在町では818の方に、ウルトラ防犯パトロール隊として協力をいただいています。

Q 法人町民税額が町民税総額の1割程度にしか満たない状況下、企業誘致を中心とした税収増を図るのか。

A 企業誘致は、県の田園都市づくり課と有効な土地活用について協議しています。また、町内外中小企業や商店へは、空き店舗を活用した創業支援と、観光・交流人口を増やす手立てを検討します。

Q 12人全員が有機農業に取り組まっています。ここ20年来にわたって有機農業者のイターンが目立ち、特に当町では若い新規就農者が増えています。小川型農業を支えていただいているとても心強く感じています。小川

ホームページからデータとして見られるので、紙媒体は必要ないのでは？印刷代が無駄だと思う。  
(M・Kさん・39歳)

表紙のモデルになつてみたい。笑顔に自信があります。  
(T・Kさん・65歳)

吹き出し、説明文があるところ。  
お年寄りには字が細かいのでは？  
(N・Oさん・38歳)

最初は二度見しちゃいました。ホントに。斬新なデザインが良。  
(N・Oさん・38歳)

# 平成28年度 特別会計決算に関する質疑

Heisei 28th Closing Question

## 国民健康保険

Q 特定健康診査の受診率を上げるための努力をする中、本年度の振り返りと今後の取り組みは。

A 特定健診の受診率は、39.6%であり県内平均と同等です。今後は、県内目標の60%を目指していきます。また、保健指導の重要性を重視した取り組み、町独自の一次健診①も継続していきたいです。「これにより、生活習慣病の予防につなげ、医療費の抑制にもつなげていきます。

Q 保険給付費支払基金の年度末現在高は1億5400万円。平成30年度から運営主体が県に移行する中で、今財産（基金）の保全や活用における取り組み等は。

A 現状は保険給付に係る基金となつていて、このままで広域化に伴つて使えなくなつてしまします。今後は条例改正を経て、一般会計における財政

Q 法の改正を受けて、平成29年度からの完全移行が示された新たな地域支援事業。当町においては半年前倒しでスタートしたところだが、スムーズな移行はかなつたか。

A 対象事業のすべてを途中で切り替える」とは難しいもので、各更新時にあわせて段階的に切り替えてきた状況です。また、通所型・訪問型ヒューリカージスを提供する担い手の確保に苦労を要してくるところですが、社会福祉協議会に委託している生徒支援コーディネーター②を中心、カービスを検討・担い手の発掘等に取り組んでいます。

Q 介護予防における活動や支援の取り組み等は。

A 主に、せつひつクラブの実施・介護予防サポーター養成講



「楽に立ち上がる！速く歩ける！転ばなくなった！」と効果検証された百歳体操。地域でのつながりや見守り、支え合いへの展開に期待！！

## 介護保険

Q 調整基金のもつた形とし、被保険者への還元を念頭に進めています。

Q 土地の境界の明確化や公共地籍調査事業の行方

A 地籍調査事業の円滑化等、メリットの多い地籍調査事業だが、600万円超の県補助金が減額される。事業の円滑化等、メリットの多い地籍調査事業だが、600万円超の県補助金が減額されます。

Q 目途に生徒・保護者を対象とした講演会を予定しています。また、JOCオリンピック教室事業④を活用し、オリンピック選手と触れ合う中で、技能や思考面の向上を図ります。あわせて、部活動における主体的・対話的な深い学びを実践すること、伝統文化である和紙に触れ郷土愛を育むこと等を取り組み内容としています。

Q 解説 生活支援コーディネーター②

地域包括ケアシステムの構築・推進の担い手。新たな高齢者向けサービスの発掘や開発等に取り組む。

Q 解説 二次健診①

健診後に医師の判断で必要と認められる人に行なう。生活習慣病の予防につなげる目的がある。内容は、微量アルブミン尿、糖化負荷試験、頸動脈エコー検査。

## 条例その他の質疑

### 町長給与の減額へ

Q 提案理由・概要：社会福祉協議会の福祉サービス利用援助事業（愛称：あんしんサポートねつ）における不祥事を重く受けとめ、時限的に減額（2カ月で17万円）するもの。

A 判決（懲役2年執行猶予4年）がされ、終結しています。ただ、起訴内容は被害の全額（516

✓解説 JOCオリンピック教室④

オリンピック・ムーブメントの普及や啓発を目的として取り組む事業。オリンピック出場選手が先生となり、中学2年生を対象に授業形式で行なうもの。

✓解説 地元にゆかりのある選手③

平成24年のロンドンパラリンピック「ウィルチアーラグビー」に出場し、4位入賞を果たした川下直教氏。（小川町在住）



町の地籍調査事業は、平成5年から40年計画で進めています。平成28年度は主に古寺地内の山林を調査しました。草木をかき分けて境界を探し、杭を打ち込む地道な作業。「地籍調査推進委員」として尽力いただく各地域の皆さんにも感謝です。

8月28日 臨時議会開催

## 進む大規模改修 来年4月リニューアルオープン (仮称)小川町子ども子育て総合センター 工事業者が決定

Q 工事規模からみて、分別解体をしながら資源化されていくと捉えているが、その解体計画等は町が作成するのか。また、管理技術者の配置は。

A 町が作成し、請負業者と協議しながら、責任を持って進めていきます。また、管理技術者は、配置されると確認しています。



大規模改修が始まった現子育て支援センター。「安全第一」を合言葉に、工期の厳守を願っています。生まれ変わる同センターに期待が膨らみます。

# 新しくなりました 全身全霊で取り組みます

## 議長就任のごあいさつ

去る9月定例会において、多くの議員各位からご推举賜り、改めて議長を拝命しました。

早いもので、我々に課された今任期も折り返し、残り2年間となります。

過去お世話になつた議長・副議長としての経験を最大限生かし、町民皆様のご負託にお応えできるよう、全身全霊で取り組む所存です。

また、議員各位の高い倫理観をもって、これまで以上に充実した議会となるよう努めてまいります。

副議長 大戸 久一

議長 松本 修三

全16人の議員が一丸となつた当町議会の活躍にご期待ください。



経済建設常任委員会  
所管課：環境農林・にぎわい創出・建設・都市政策・上下水道



総務常任委員会  
所管課：総務・政策推進・防災地域支援・税務・会計

## ●議会運営委員会

戸口 勝 ○笠原 武  
松葉幸雄・井口亮一・大戸久一・島崎隆夫

## ●小川地区衛生組合議会議員

松本修三・柴崎 勝・高瀬 勉・田中照子

## ●比企広域市町村圏組合議会議員

松本修三・笠原 武

## ●埼玉中部資源循環組合議会議員

松本修三・金子美登・高橋さゆり

◎=委員長 ○=副委員長



厚生文教常任委員会  
所管課：市民・健康福祉・長生き支援・子育て支援・学校教育・生涯学習

## 一部事務組合議会から報告

### 可燃ごみ処理

埼玉中部資源循環組合議会  
(平成29年8月10日)

### 環境アセスメント⑤実施へ

平成28年度一般会計歳出決算3億3038万円を認定しました。平成28年度決算など5議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・認定しました。予定していた環境アセスメントは、平成29年度に実施します。

### ごみ処理・し尿処理

小川地区衛生組合議会  
(平成29年8月17日)

### し尿処理施設を改修中

平成28年度一般会計歳出決算13億1979万円を認定しました。現在、し尿処理施設の脱水設備等を改修しています。また、ごみ処理施設整備基金が5億730万円あり、今後の改修などに充てられます。

### 消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

比企広域市町村圏組合議会  
(平成29年8月9日)

### 東松山斎場基本設計が完成

平成28年度一般会計歳出決算6330万円と特別会計30億2872万円を認定しました。平成28年度決算など提出議案10件を原案のとおり可決しました。

### ✓解説 環境アセスメント⑤

環境影響評価のことと、主として大規模開発事業等による環境への影響を事前に調査することによって、予測、評価を行う手続のこと。略して「環境アセス」とも称する。





本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、答弁も含めて75分以内と決められています。

町民が待つて  
いる  
県道本田小川線開通

柴崎 勝が問う



## 町道228号線等の管理は



安全のため除草が待たれる町道228号線周辺

**Q** 町道228号線旧道敷の活用は、また、この工事に伴い、後伊親水公園が取り壊されたが再整備は。

**A** 建設課長 調査を行ない、地域の皆様の意見を踏まえ、利用方法を考えます。また公園敷地の一部が事業用地となつたため、その代替としての公園整備、及び水辺環境の保全を進めていきます。

**Q** 228号線等をはじめ、町道の除草作業は、予算の範囲内で業務委託をしています。

**A** 建設課長 町道の除草作業は、予算の範囲内で業務委託をしています。

また、春・秋の道路愛護の一環どし、地域の皆さんのご協力で対応いただいている。

### 公共施設等総合管理計画は

**Q** 小中学校及び駅周辺公共施設再編の進捗状況は。

**A** 学校教育課長ほか 全ての教職員等を対象に、学校規模に係る教育の現状と、課題解決のあり方についてのアンケートを実施しました。結果は、学校適正規模の視点から教育活動の現状と課題を整理し、学校再編を含めた課題解決の重要な資料として活用していく予定です。駅周辺公共施設の再編は、特に中央公民館の廃止及び機能移転、主な移転先の町民会館の改修及び耐震化工事を来年度実施に向けて準備を進めています。



町を訪れた方に、まず魅力発信の機会と場所を。

**Q** 現在テナント募集になつてている「しまむら」旧店舗を、観光紹介、お土産・物産紹介、さらに高齢者の買い物時などの立ち寄りサロンなど、アイデアあふれる町の顔として利用することはどうか。観光関連を集約することで、家賃の創出も可能ではないか。

**A** にぎわい創出課長 観光協会の財源等もあり、現在のところ考えていませんが、今後の動向を見守つていきたいと考えています。

**Q** 学校規模に関するアンケート結果、今後どう検討が進むのか



ヤオコーの中にみどりが丘自治会館があつたらしいね。

**Q** 商業施設内の自治会館では、行政サービスの取り次ぎや選挙の際の投票はできるか。

**A** 総務課長 行政サービスについては、自治会と委託契約をすればできます。

**Q** 「小川町には魅力がいろいろあるのにもつたらない」この言葉をどう捉えるのか。魅力はあるのか、ないのか。あるとしたら生かしているのか。展開が不十分だとしたら何が原因で、進めるためにどうしたらいいか。

**A** にぎわい創出課長 和紙や酒蔵、歴史ある建造物、各地域のお祭りやイベント等の観光資源を、町外のイベント等に出向く際には積極的にPRしていただく取り組みを展開していきます。町内においては町民に知つていただく取り組みを進め、

## 町の活性化の具体的な展開を

やまとぐちかつし  
山口勝士が問う  
観光を本気で取り組んでほしいなあ。



## 花園IC拠点整備事業に参画を

深谷市が推進するアウトレットから観光客の誘導を。



**Q** 深谷市が推進している「花園IC拠点整備プロジェクト」では、アウトレットモールに大きな集客が見込まれている。小川町駅からシャトルバスを運行し、当町に観光客を誘導する研究は進んでいるか。

**A** 都市政策課長 現在町内で運行しているバス事業者に聞き取りを実施したところ、2社から実現に前向きな回答が寄せられており、小川町駅から現地までのバスの運行について協議しています。



専門用語の説明等、細かく町民にわかるようになつていています。



議案の賛否の表が見づらい議員ごとに破線を。



わたしは「ひとコト」では足りません。もっと住民を登場させる工夫を！

和紙風も良い感じだけど、本当の和紙でつくつもらいたい！

Mini Column  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考え方  
「議会だよりのいいところ・悪いところ」

一般質問の全文は、町ホームページの「会議録の検索と閲覧」ページでご覧いただけます。(9月定例会の会議録は11月末ごろ掲載の予定です)

みんなで和紙に恋してみよう。

大戸久一が問う

## ユネスコ登録日の感動は



手しき和紙体験で、和紙文化に恋をしそうな浴衣姿の体验者。



観光資源でもある文化財だから、道標なども含めて管理する努力をしてほしいな。

宝物である文化財を町民が愛し、保護してゆく町へ。

島崎隆夫が問う

## 町民と共に文化財の保護活用を



さまざまな問題の解決策を見出すため、和紙関係者を一堂に会し、膝を突き合わせた意見交換会の実施を。

A にぎわい創出課長 意見交換の場は必要と考えています。過日も和紙工業協同組合の皆さんと和紙体験学習センターの機能等について議論しました。今後も引き続き、意見交換を行なっていきます。

Q 和紙の原材料である楮の他、ナリ材のトロロアオイは効果のある農薬がなく、連作を嫌うため栽培が難しい。減少する生産農家への支援や出荷先の拡大は。

Q 町内の指定文化財において管理や理解は十分か。現状をどのように考えているのか。また、町民に伝える術を研究し、知つてもうまい、愛してもらい、共に守つていってもらうようにしなくてはならないと考えるが。

A 生涯学習課長 町内には、国指定5件、県指定10件、町指定57件の文化財があり、管理はそれぞれの保護条例に基づいています。まずは、この条例の執行に当たっては関係者の所有権、財産権を優先しています。その上で、所有者や地域

今から始めよう、超高齢化に対応する町の未来。

戸口勝が問う

## 高齢社会に向かってまちづくりを



Q 第5次総合振興計画に、「駅周辺は高齢者等が安全で安心して生活できる居住環境の整備」とあるが、大関町通りから駅へと向かう歩道のバリアフリー整備はどうなるのか。

A 建設課長 既存の空間での歩道設置と車両を上下1車線ずつ通行させるには不適当と認識しています。しかし、県の管轄の道路であるので、地域と町の要望を県へと力強くしていきます。

Q 高齢者が買い物などの用事に、気軽に徒歩で出かけてみようと思えるには、

A 環境農林課長 栽培に関する技術的な難しさや、組合員の高齢化等で栽培面積の減少、また食品添加物として出荷していた寄居町の事業者が廃業し、生産調整を余儀なくされました。茎や良品以外の出荷・新たな出荷先の開拓等、あらゆる可能性を探っています。

Q 和紙サミットのキヤツチコピー「世界はなぜ、和紙に恋をしたのか」の答えは見つかったか。また、和紙文化を地域活性化につなげていく手立ては。

A にぎわい創出課長 答えは参加者の心に訴えかけたものです。また、課題に対して、和紙関係者の皆さんを考え行動すること、町はその下支えをすることで、和紙文化が広がり、和紙産業と町の活性化につながっていくものと考えています。

Q 教育は、国を支える人を育てるため委託しています。修理や整備などに多額の費用がかかる場合などは、町が補助をしています。せつから指定できたものなので後世に残せるように、保護に努めます。

A 生涯学習課長 町内には、国指定5件、県指定10件、町指定57件の文化財があり、管理はそれぞれの保護条例に基づいています。まずは、この条例の執

行に当たっては関係者の所有権、財産権を優先しています。その上で、所有者や地域

Q ひと休みできる場所の提供が必要である。町民の協力のもと「ひと休みベンチ」の設置を進めては。

A 都市政策課長 ベンチ設置は、担当課だけではなく全庁で考える内容ですで、大切な事案として今後提案したいと考えています。

Q 新年度より始まる「マンドタクシー」は、想定される料金で計算する町の生涯学習に至るまで、特色ある教育のできる町にしては。

A 都市政策課長 ベンチ設置は、担当課だけではなく全庁で考える内容ですで、大切な事案として今後提案したいと考えています。

Q 充実は大変重要です。教育の本旨は人づくりであり、未来への投資です。豊かな心と自尊心を持ち、たくましく生きてゆく力を育むための教育を推進していきます。

A 町長ほか 「小川町の教育振興に関する大綱」に示しましたが、教育の充実は大変重要です。教育の本旨は人づくりであり、未来への投資です。豊かな心と自尊心を持ち、たくましく生きてゆく力を育むための教育を推進していきます。

Q ひと休みできる場所の提供が必要である。町民の協力のもと「ひと休みベンチ」の設置を進めては。

A 都市政策課長 ベンチ設置は、担当課だけではなく全庁で考える内容ですで、大切な事案として今後提案したいと考えています。

Q 新年度より始まる「マンドタクシー」は、想定される料金で計算する町の生涯学習に至るまで、特色ある教育のできる町にしては。

A 都市政策課長 ベンチ設置は、担当課だけではなく全庁で考える内容ですで、大切な事案として今後提案したいと考えています。

Q 充実は大変重要です。教育の本旨は人づくりであり、未来への投資です。豊かな心と自尊心を持ち、たくましく生きてゆく力を育むための教育を推進していきます。

A 町長ほか 「小川町の教育振興に関する大綱」に示しましたが、教育の充実は大変重要です。教育の本旨は人づくりであり、未来への投資です。豊かな心と自尊心を持ち、たくましく生きてゆく力を育むための教育を推進していきます。



大関町通りの側溝上の歩道ではなく、道路を利用する高齢者。

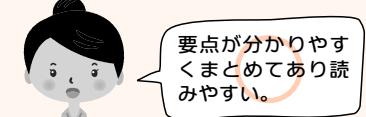


(Y・Tさん・64歳)

一般質問という文字は、隠れていないほうが良いのでは。



(T・Kさん・65歳)



(M・Yさん・59歳)

**Mini Column**  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考え方  
「議会だよりのいいところ・悪いところ」

**小** 川町に70年以上住んでいます。私はこの町が好きです。あの笠山、堂平がいい。真っ青な空にくっきりと立つのもいいですが、白い雲が頂上付近に巻いているときなど、なお好きです。でも、当町は人口が減っています。毎年減っています。日本の人口全体が減っているのだから当たり前と言ってしまえばそれまでですが……。でも滑川町のように、年々増えているところもあります。なぜでしょうか。地理的な条件だけでしょうか。それだけではないと思います。聞くところによれば、小中学生の給食費と18歳までの医療費が無料とか……。これでは子育てがこれからという人は、滑川町に住みたくなるでしょう。小川町でもそうなってほしいですね。



### 住みたくなるまちに

**横田俊雄さん** (原川)  
Toshio Yokota



のんびり季節を感じながら……

**澤田文子さん**(腰中)  
Fumiko Sawada

**腰** 中に越してきて8年が過ぎました。子供のことや家事、仕事にと忙しく過ごしていると、1年がたつのがとても早いですね。春から初夏へとかわるころ、庭や家の周りの雑草の勢いが増してきます。

引っ越ししてきたときは草むしりをすると体中が痛くなったのを思い出します。庭先から取り始めて、家の周りが終わってきれいになつたと思ったのもつかの間、1~2週間でまた新しい草が……本当に雑草の力はすごいなど感心しています。ことしの夏は雨も理由に急け気味でしたが……

子供が成長し時間がとれるようになったら、のんびりと季節を感じながら草むしりができるといいなと思っています。

## 編集後記

今定例会から議会体制が新しくなりました。個性派？ 実力派！！ メンバーで、議会だよりの編集に臨みます。表紙写真のテーマは「町民の笑顔と一生懸命な姿」。皆さんより一步前でカメラを構えることにご理解を。

最年長の新人編集委員です。幅広い年齢層の皆さんに読んでいただける、分かりやすい紙面づくりに努めます。  
**井口亮一**



再登場となりました。他の委員さんのお荷物状態ですが、読者の温かい励ましの言葉を支えに頑張ります。  
**高橋さゆり**



「知りたいこと」と「伝えたいこと」を、新メンバーで表現してまいります。ご感想はお近くの編集委員まで。  
**笠原規弘**



また2年間お世話になります。これからも皆様に手にとってもらえる議会報を委員とともに目指します。  
**田中照子**



広報のあり方の追究と議会としての広聴を研究する礎にもしていきたい。さらに一步前進を目指します。  
**島崎隆夫**



「冒険」の後編がスタート。目指すお宝は……ズバリ、議会報コンクール「グランプリ」です！ ご期待ください。  
**高瀬 勉**



84号の記事中に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。  
P.5 審議した議案と議員の賛否 人権擁護委員のお名前 誤：志治孝明氏 → 正：志治孝昭氏

**傍聴からはじめよう!!**  
どなたでも傍聴できます（事前連絡は不要です）  
役場3階にお越し下さい

次回定例会は  
**12月4日(月)～**  
開会は**10時**です



発行責任者：小川町議會議長 松本修三

編 集：議会広報発行特別委員会

委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子

委 員 井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫・高瀬 勉

